

I GEOLIS(日本地質文献データベース) 1992年版フロッピーディスク公開のお知らせ

地質調査所が1986年より構築しております上記データベースを、フロッピーディスクにより下記の要領で無償配布いたします。バックナンバーにつきましても同様の要領でお申込下さい。

記

期 間：1994年5月末日まで

データ内容：日本地質文献目録(1986-92年)約53,000論文
申込み方法：依頼文書(自由形式)による。

ただし、以下のものを同封して下さい。

- 地質調査所ソフトウェア利用申請書(暫定)
(必ず自署して下さい。ただし、一度提出されている方は不用です)
- フロッピーディスク5インチ
1986~1990年1年分につき2枚
1991~1992年1年分につき3枚
必要年数を明記し、必要枚数を同封して下さい。
(MS-DOSでフォーマットした2HD)
- 返信用切手貼付、返信先の住所・氏名を記入した返信用封筒(郵便用に限る)

- 利用プログラムが必要な方は、フロッピーディスクを1枚多く入れて下さい。

申込み先：〒305 つくば市東1-1-3

地質調査所 地質情報センター 資料情報課
問い合わせ先：担当者 中沢 Tel. 0298-54-3604

II 地質文献目録1985年版フロッピーディスク公開のお知らせ

1985年以前の地質文献目録からのフロッピーディスク版作成に取り組んでいます。1983・1984年版のフロッピーディスク版の公開につきましては、既に地質ニュース(462号, 1993年2月号)でお知らせいたしました。このたび地質情報センター情報解析課の協力により、1985年版が完成いたしましたので、上記同様お申込下さい。ただし、フロッピーディスクは1年分につき1枚となります。

III 上記のように、1985年版フロッピーディスク版が完成したことにより、地質文献目録1983年から、日本地質文献目録1992年までの10年間分約68,500件の文献のフロッピーディスク版が完成したことになりました。

新刊紹介

地質学のための英語 (河内洋佑著)

愛智出版(Tel : 0425-85-1014, Fax : 0425-83-0968)
1993年6月15日発行, A5版, 317頁, 定価3,800円

地質学の英語論文を書くための手引書は多くない。仕方がないので、化学や物理学向けに書かれた類書を参考にしながら、辞書と首っ引きで地質学の英作文をすることになる。しかし、これらの類書では、地質学特有の表現については当然のことながら解説されていないので、結局あまり役に立たない。このたび出版された本書は、こうした空白を埋める意味で待望の書といえよう。内容ももちろん期待に違わず、充実したものとなっている。

本書の構成は、1：辞書について、2：地質学英語論文の書き方、3：英語論文の査読、4：論文以外の英語によるコミュニケーション、5：地質学関連英単語の解説、6：海外地質見学旅行のためのヒント、付録、となっており、5章の単語解説が全体ページ数の半分を占める。この単語解説は、アルファベット順の辞書配列となっており、使いやすい。ただの対訳ではなく、主要な単語には詳しい解説がされており、とくに誤用の例文が豊富であるのは、とても役に立つ。2章では日本人の犯しやすい間違いが指摘されており、教えられるところが多い。4章には手紙会

話・口頭発表などの仕方が書かれている。会話のときにはネイティブスピーカーでも you was などといている、というようなことが紹介されていて、妙に安心してしまう。6章は文字どおり旅行のヒント集だが、示唆に富んでおり、読んでいて楽しい。付録には英語の歌やユーモアが紹介されている。6章と付録によって、英語圏の文化の片鱗がうかがえる仕組みとなっている。また、巻末には充実した日本語と英語の索引が付けられており、読者に対して行き届いた配慮がなされている。

類書に、今は絶版となっている「地学英語」(太田良平著)があったが、「地学英語」がテーマ別の例文中心であったのにくらべて、本書は単語中心の解説であり、より辞書的なスタイルといえよう。本書に注文をつけるのであれば、印刷がやや悪くてかすれた部分があるのが気になったのと、辞書として酷使するには装丁が弱いのではないかという危惧を抱くことである。増刷の時には再考願えればありがたい。

本書を熟読したからといって、ただちに立派な英語論文が書けるようになるわけではないだろうが、気付かなかったことや見逃していたことが随所で指摘されており、これから英語論文を書こうという人にとっては必携・座右の書である。
(島根大学理学部 小室裕明)